

創立74周年
令和6年度1月号



咲かせよう大正の花

つなげよう大正の未来

台東区立大正幼稚園

HP: <https://taito.ed.jp/swas/index.php?id=1380011>



実り多き1年になりますように

園長 北村 恵

明けましておめでとうございます。皆様、この年末年始をどのように過ごされましたか。私事で恐縮ですが、私はスリランカで年明けを迎えました。年末には天空の宮殿と言われる世界遺産のシーギリヤロックに登り、1月1日からウミガメと一緒に泳ぐという、今までにない年越しを過ごしてきました。久しぶりの海外はとても刺激的でした。

昨年末には、本園の研究発表にたくさんの方々においていただき、伸び伸びと遊ぶ子供たちの姿を見ていただいたり、私たちの2年間の研究成果を聞いていただいたりすることができました。「だいじょうぶ！きっとできる♡」～自分なりに困難を乗り越えようとする幼児を育てる～をテーマに、研究を進めてきましたが、子供たちが困難に出会って悩んだり立ち止まったりしている時、教員自身も同じ様に悩んだり立ち止まったりすることがたくさんありました。そこでの支えは、先生方同士の信頼感でした。一人一人、個性が違う子供たちが、自分のペースで困難を乗り越え成長していく姿を信じて待つことができるのも、教員同士の信頼関係があってこそです。研究を通して幼児理解が深まり、教員自身が、お互いを信頼し助け合う大切さや支え合う大切さも実感することができました。

当日、滞りなく研究発表を行なうことができたのも、台東区教育委員会の指導主事の皆様、区内幼稚園・石浜橋場こども園の副園長・主任の先生方や大正小学校の教職員の皆様、本園保護者の皆様方の強力なバックアップがあったからこそです。あらためてお礼を申し上げます。皆様に支えられていることで、安心して教育活動ができていることを再確認した一日でもありました。

今年の干支は「乙巳(きのとみ)」です。この「乙」と「巳」の組み合わせは、これまでの努力や準備が実を結び始める時期を示唆しているとも言われています。今年はさらに、2年間の研究成果を深め、教育保育に生かしていきたいと思えます。

3学期の登園日数はわずか45日ですが、その短い期間に、ファミリーデーや生活発表会、昔のお正月遊びを楽しむ会、お茶会、お別れ遠足、お別れ会、豆まき、ひなまつり、等々様々な行事がぎっしり詰まっています。寒さと乾燥で感染症も流行る時期だとは思いますが、子供たちが元気に登園できますように、保護者の皆様、体調管理をどうぞよろしく願いいたします。

本年も大正幼稚園の教育保育へのご理解ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。